

磯辺公民館だより

つどい・まなび・つなぐ

磯辺公民館

TEL278-0033

令和元年 10 月

台風15号が教えてくれたこと

9月9日、朝4時頃、大きな轟音に目を覚ましました。花見川区瑞穂のマンション7階に住む私は、凄まじい風の音に目と耳を疑いました。今まで経験したこともない暴風雨。停電、通電を2回繰り返し、うろろうしているうちに3回目について停電、断水。阪神淡路大震災で、被災された方々からのアンケートによると役に立った3点は、「1つは懐中電灯、2つ目は携帯ラジオ、3つ目は風呂水の溜め置き」であったと言われたことを思い出しました。しかし、数日前、孫が来た際、大切な2点を遊びながらどこか秘密の場所にしまってしまったようでした。台風通過中、薄暗い中で探し回るがなかなか見つからず。さらには、出勤するにあたって、地下駐車場に停めてある車は動くかどうかと、駐車場昇降機キーを持って、暴風雨の中、駐車場まで行き差し込んで動かすが、案の定、動かず。さらにキーも抜けなくなってしまいました。文明の利器に頼りっきりで、日々快適な生活をしていた弱さが露呈した瞬間でした。



私の実家のある南房総館山は大変な被害を被りました。ありがたいことにヘルパーさんに頼りながらも一人暮らしをしている92歳の父は無事でした。台風通過の翌日、急いで姉が救助に向かい、復旧するまでの一週間、姉宅で過ごせる環境にあったことは幸いでした。

東日本大震災時の千葉県農林水産関係の被害が「約204億円」と先日の朝日新聞に改めて掲載されていましたが、それをはるかに超える被害となってしまいました。

関東に上陸した台風としては、1991年の統計開始から最強クラスの台風15号は、9日未明に千葉市で最大瞬間風速57.5メートルと、過去の最高記録を更新しました。君津では、50メートル級の鉄塔が2基倒れたり、市原では、ゴルフ場の柵が民家に倒れたり、さらには、倒木等により電柱、電線が破損し、県内では、およそ64万軒の方々が被害を被りました。激甚災害指定並びに局地激甚災害指定を受けることができそうです。少しでも早く復旧が進むことを願うばかりです。

わが家も含めて周りでは、停電と水道水の不足ということだけで、慌てふためき混乱し、かなりの不自由を強いられました。もし、大震災が襲い、停電、断水、ガスの停止という事態が起き、命に直結するような事態になったらと思うと、この経験が冷めやらぬうちにもう一度、日常生活を見直したいものです。

千葉市はここ30年以内に、震度6級の地震が起きる可能性は85パーセントで全国で最も地震の起こる可能性が高い地域だといわれています。

あらためて阪神淡路大震災で被災された方々の教訓、「懐中電灯、携帯ラジオ、風呂水の溜め置き」を念頭に置きながら、備蓄品のローリングストック、隣近所の方々とのコミュニケーションを大切に、自助、共助の精神で明るく、楽しく、前向きに生活していこうではありませんか。



磯辺公民館長 川上

主催行事

8月6日（火）、科学工作教室「ガスをリサイクルして万華鏡を作ろう」を行いました。子どもたちは鏡の仕組みを学び、オリジナルの万華鏡づくりを楽しんでいました。



9月7日（土）、14日（土）幼児家庭教育学級「2～5才児親子体操教室」を行いました。家でできる遊びを色々教えていただき、子どもたちの元気な声が響いていました。



主催行事「今後の予定」

- ◇10月10日（木） } 文学散歩 1回目 新元号「令和」を語る
24日（木） } 2回目 源氏物語「桐壺の巻」を語る
申し込み開始 9/26（木）より
- ◇11月16日（土） }
23日（土） } 健康講座2「のびのびゆらゆら健康体操」
30日（土） }
申し込み開始 11/1（金）より

第29回 磯辺公民館文化祭を迎えるにあたって

今年の文化祭は、11月9日（土）、10日（日）に実施いたします。新しい令和の年にふさわしい文化祭にしたいと、役員が打合せを重ねて参りました。

第1回目の実行委員会を8月末日に開催し、文化祭の運営を円滑に進めて行くため、全クラブメンバーと打合せを行いました。更に打合せを重ねて万全を図っていく所存です。

参加クラブの皆様、更に参観者の皆様にも、本文化祭を十分楽しんでいただけますよう取り組んで参りたいと考えております。

クラブ連絡協議会 会長 船倉義孝